



「自主、自立、自信」子供のやればできるの体験を支える学校



あいさつの声が響く学年

「挨拶」の意味

挨拶（あいさつ）という文字の「挨」は「ヒラク」と読みます。また、「拶」は「セマル」と読みます。つまり、あいさつとは「自分の方から先に心を開いて相手に迫る」という意味で「先に〈自己開示〉すること」であり、人間関係を築くきっかけでもあります。

「あいさつ・ききかた」この愛言葉は、『育ちと学びの土台作り』として八代市内全ての小中学校が共通して行っている生活規律です。

- ①自分からすすんであいさつをする
- ②話す人の顔を見てしつかり話を聞く
- ③靴のかかとを靴箱の手前のへりにそろえる

③靴のかかとを靴箱の手前のへりにそろえる

この3つの生活規律を徹底して行つた結果、学力向上に高い成果が現れたという事例が報告され、それを基に八代市では平成28年度から全ての小中学校で一斉に取組がスタートしました。(2)と(3)については機を見て紹介していくますが、八代市では次の四点を示しています。

- 一、あ..明るく
- 二、い..いつでも
- 三、さ..先に
- 四、つ..続ける

新年度がスタートして来週で

3週間にになりますが、あいさつを返す声がほとんど聞こえなかつたり、下を向いたままあいさつをしたりと定着には時間がかかりますが、根気強く指導を続けていきます。ご家庭でのあいさつも声掛けをよろしくお願ひします。

日本では古来から「道」と名の付くものでは茶道や華道、また踊りや謡曲等の芸能に始まり、さらには弓道や剣道等の武道にいたるまで、全てこの根本の姿勢を厳しく教えられます。科学的な根拠で説明を求められると難しいですが、腰骨を立てて背筋をピンと伸ばすことによって、集中力が高まり話によく聴き考える力が身に付き、結果的に学習の効率が上がります。

この取り組みを継続することによって植柳小の子供たちが少しでも学びに向かう姿勢が高く

懇談会では、短い時間ですが学級担任から子どもたちの良さや課題を話すことになり、保護者の皆様と情報を共有し、これから成長に結びつけるきっかけになればと思います。保護者の皆様、ご家族の皆様のご来校をお待ちしております。

5月2日（金）に授業参観を行います。一年生にとっては小学校生活初めての授業参観になるので、とても楽しみにしていることでしょう。

日本では古来から「道」と名の付くものでは茶道や華道、また踊りや謡曲等の芸能に始まり、さらには弓道や剣道等の武道にいたるまで、全てこの根本の姿勢を厳しく教えられます。科学的な根拠で説明を求められると難しいですが、腰骨を立てて背筋をピンと伸ばすことによって、集中力が高まり話によく聴き考える力が身に付き、結果的に学習の効率が上がります。

この立腰とは、腰骨をいつも立てて曲げないようにすることによって、自己の主体性の確立をはじめとした人間形成を実現するという目的で、教育哲学者の森信三先生が提唱されたものです。

の前に一分間実施しています。

この立腰とは、腰骨をいつも立てて曲げないようにすることによって、自己の主体性の確立をはじめとした人間形成を実現するという目的で、教育哲学者の森信三先生が提唱されたものです。

なり、学力の向上につながることを期待しています。



令和7年4月23日

文責：校長

授業参観よろしくお願いします

【一人一役決め】13時（体育館）
【授業参観】14時5分（各教室等）
【PTA総会】15時5分（体育館）
【学級懇談会】16時（各教室）

○日程
○期日 5月2日（金）

週末からゴールデンウイーク

明日から、いよいよ連休となります。きっと子供たちも楽しみにしていることでしょう。安全に気をつけて行動してほしいと思います。自転車で道路にとび出したり、川に入つて遊ぶことがないようにしてほしいと思っています。昨年は連休中に小学生が川に入つて遊び、亡くなってしまうという報道に胸を痛めました。また、八代管内でも、小学生が自転車に乗つて道路に飛び出し事故に遭つたという報告を多数聞いております。

ご家庭でも安全に過ごすために気をつけることなどを話題にしていただき、子供たちが笑顔で過ごせますよう、お声掛けよろしくお願ひします。

本校では今年度から『立腰（りつよう）タイム』を朝の会



立腰に取り組む4年生

